

The density of dark energy.

Hikari368 Terubumi Honjou

The dark energy density of the accelerating expanding universe is considered constant.

The dark energy density of the accelerating expanding universe is considered constant.

It means that the dark energy continues to be supplied to the expanding space from somewhere.

Dark energy is considered to be a constant, λ of the gravitational equation that Einstein removed after adding.

The energy value of the λ is desired to be zero.

In the elementary particle pulsation hypothesis, the average density of dark energy is set to zero as the first assumption.

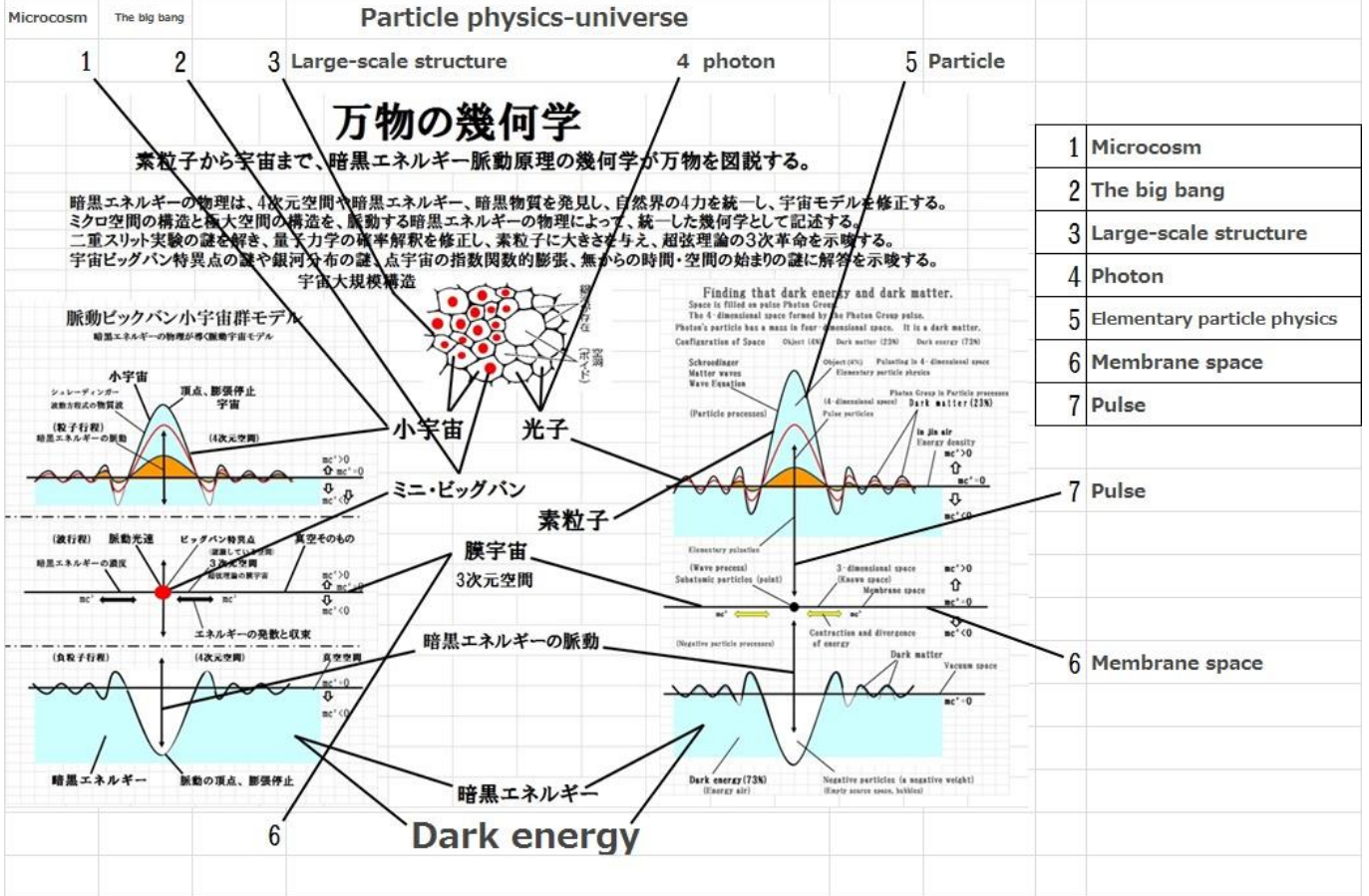
When the universe expands and the dark energy density thins, the energy value of the λ is always zero.

It is expressed as the horizontal line of the energy waveform diagram.

It can be said that the pulsating hypothesis is a deviation from the horizontal line, and physical of the wave shot.

The horizon is assumed to be energy zero regardless of whether the dark energy continues to be supplied from the surplus dimension.

The geometry of the universe



暗黒エネルギーの密度。

Hikari368 本荘光史

加速膨張している宇宙の暗黒エネルギー密度は一定と考えられている。

それは、膨張する宇宙に何処からか暗黒エネルギーが供給され続けていることを意味している。暗黒エネルギーは、アインシュタインが付け加えて後に削除した重力方程式の定数、ラムダ(Λ)であると考えられ、ラムダのエネルギー値はゼロであることが望まれている。

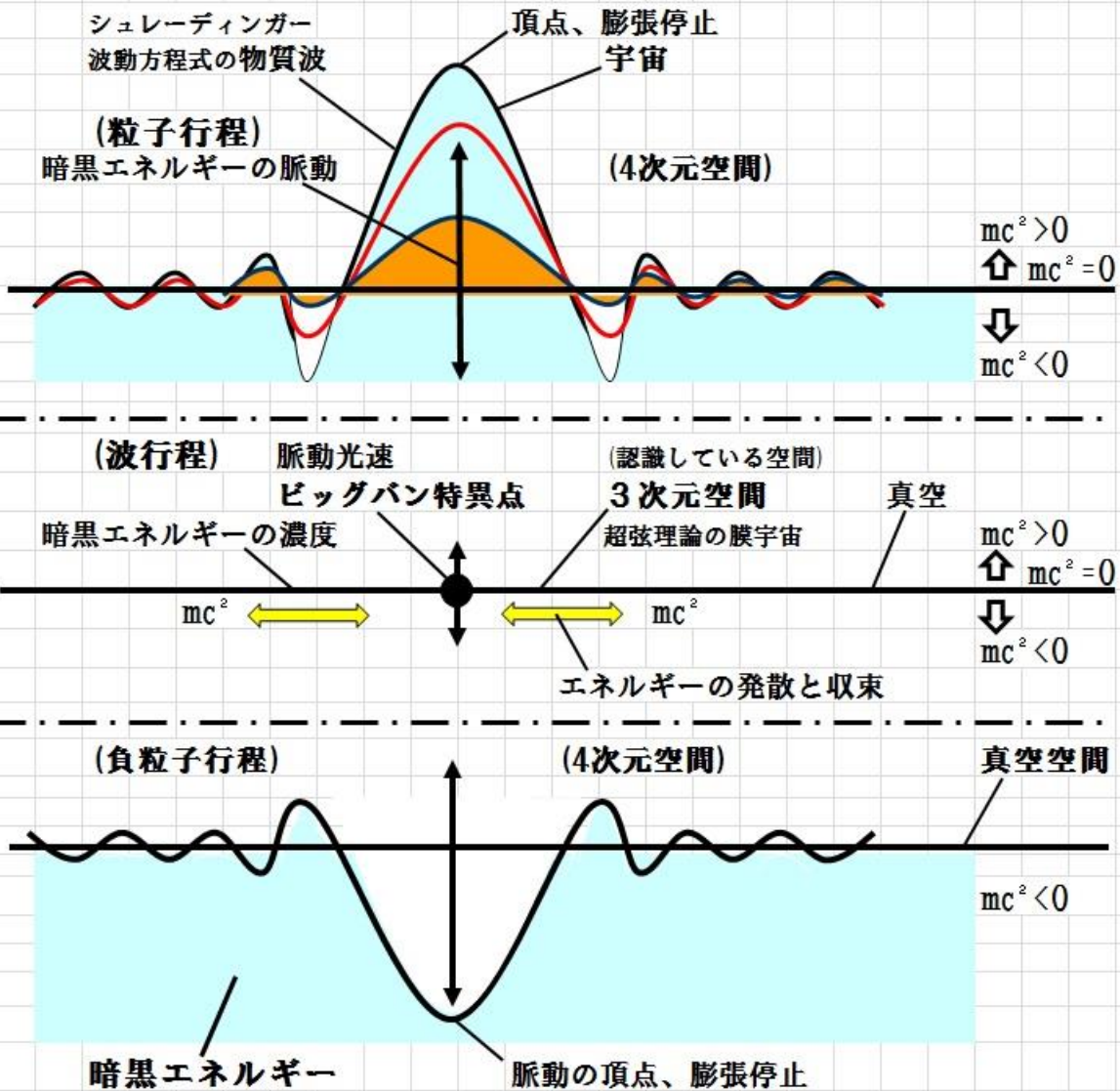
素粒子脈動仮説においては、最初の仮定として暗黒エネルギーの平均密度をエネルギー値ゼロと設定している。宇宙が膨張して暗黒エネルギー密度が薄くなっても常にラムダのエネルギー値はゼロであり、それをエネルギー波形図の水平線として表している。脈動仮説は、その水平線からのズレ、波打の物理であると言える。暗黒エネルギーが余剰次元?から供給され続けているか否かに関わらず、水平線をエネルギーゼロと仮定している。

素粒子脈動原理は、別名「暗黒エネルギー脈動原理」と等価であり、暗黒エネルギー脈動原理から推測した宇宙論を提唱している。

下記の図は後に訂正し、3次元空間におけるビッグバンは粒子行程の頂点から波行程が始まる瞬間であると考えられる。

暗黒エネルギー脈動原理が解くビッグバン

暗黒エネルギー脈動原理は、宇宙のビッグバン前後の物理を現す。
 宇宙空間は反発しあう暗黒エネルギーが均一に分布し、4次元空間を形成している。
 暗黒エネルギーの脈動は宇宙規模の脈動をも記述し、3次元空間に現れるビッグバンの物理を解説する。それは脈動の波行程から粒子行程が始まる瞬間である。
 原初の真空空間全域に希薄な暗黒エネルギーが均一に分布していたと仮定する。
 その中のビッグバンの始まる位置が宇宙規模の脈動をしている。
 脈動の粒子行程の始まりに宇宙の1点でビッグバンが始まり、光の大爆発が始まる。
 その中の宇宙において、星や銀河が誕生し、宇宙が加速膨張している。
 粒子行程が始まり、粒子行程の頂点に向かって途中が、現在の加速膨張宇宙。
 宇宙内部の暗黒エネルギーの濃度は一定であり、加速膨張を続けても変化しない。



ビッグバンに際して、負粒子行程から波行程に至る行程では、3次元空間の1点にエネルギーが集中を続け、波行程から粒子行程が始まる行程では、点からの光の爆発(ビッグバン)となる。ビッグバンの後、宇宙の脈動は粒子行程前半の膨張が続く、現在は加速膨張の行程にある。